

長崎市障害者自立支援協議会 地域生活支援部会  
令和3年度 活動報告

開催日	内容
令和3年4月9日 15名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画について</li> <li>・オープン部会について</li> <li>・ケース検討</li> </ul>
令和3年5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止</li> </ul>
令和3年6月11日 14名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープン部会について</li> <li>・地域移行・定着支援のしおりについて</li> <li>・ケース検討</li> </ul>
令和3年7月16日 12名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープン部会について</li> <li>・地域移行・定着支援のしおりについて</li> <li>・今後の部会の役員選出（会長・副会長）について</li> </ul>
令和3年8月20日 13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会内リモート研修について (新型コロナウイルスの影響の為オープン部会を部会内リモート研修へ変更)</li> <li>・ケース検討</li> </ul>
令和3年9月10日 16名 リモート会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会内リモート研修               <ol style="list-style-type: none"> <li>① 長崎市障害福祉課より説明（65歳到達時の手続きについて）</li> <li>② 田川療養所より65歳以上の患者をどう支援に繋げているか概要説明及び事例紹介（講師 高倉様）</li> <li>③ 事例紹介（講師 長崎市障害者相談支援事業所さち風 関様）</li> <li>④ 行政より補足</li> <li>⑤ 質疑応答</li> </ol> </li> </ul>
令和3年10月8日 13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会内リモート研修振り返り</li> <li>・ケース検討</li> </ul>
令和3年11月12日 15名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉課より自立支援協議会全体会の報告</li> <li>・地域保健課より精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムについて</li> <li>・人材バンクについて</li> <li>・ケース検討</li> </ul>
令和3年12月10日 8名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西海市地元暮らし部会との情報交換会について</li> <li>・人材バンク</li> <li>・精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムについて</li> <li>・ケース検討</li> </ul>

令和4年1月14日 12名 リモート会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材バンク</li> <li>① ピアサポーター養成講座実績報告（のぞみ福社会 河野様）</li> <li>② ピアサポーター養成講座終了者による講話（前田様）</li> <li>・西海市地元暮らし部会との情報交換会について</li> <li>・ケース検討</li> </ul>
令和4年2月18日 14名 リモート会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西海市地元暮らし部会との情報交換会</li> <li>① 西海市地元暮らし部会報告</li> <li>② 長崎市部会報告</li> <li>③ 質疑応答</li> </ul>
令和4年3月10日 9名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西海市地元暮らし部会との情報交換会・ピアサポーター講話振り返り</li> <li>・地域生活支援部会（自立支援協議会）ホームページについて</li> <li>・次年度計画について</li> <li>・ケース検討</li> </ul>

#### ■課題等

- ・新型コロナウイルスの影響の為、病院関係者の行動制限があり研修会や出頭説明会が実施できていない。部会に参加している病院が1か所のみであるので、病院の部会参加が課題。
- ・地域移行については、他圏域との連携や患者の高齢化が課題の一つとしてある。他圏域の部会との交流を深めていくたり、高齢分野の関係者との連携も必要。
- ・人材バンクは凍結している。当事者力の活用のために、ピアサポーター養成講座受講者等の協力を得ながら、地域移行・定着の普及啓発ができないか検討する。
- ・精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムについては、制度の整理・確認から検討していく必要がある。
- ・部会役員（会長・副会長）の任期を設け、長期的な負担を避ける。規程等を作成し役員任期を明記することを検討する。